

中間事業報告書

2015年4月1日から2015年9月30日まで



KOAからのメッセージ

私たちは、「循環・有限・調和・豊かさ」を
企業経営の価値観に置いています。



創業のビジョン 「農工一体」と「伊那谷に太陽を」

KOAは、かつて農村というコミュニティが崩壊していく中で、ひとりの青年が農村の生活基盤づくりと安定した暮らしをこの地で実現しようと興した会社です。以来、創業者の「伊那谷に太陽を」という夢をかなえるために、「農工一体」というビジョンをめざし、経営が実践されてきました。お百姓がお百姓として暮らしていける環境をつくる、それが創業当時の時代の声でした。

企業ミッション KOAを支える「5つの主体」との 信頼関係構築

そうした先人の意志を引き継ぎ、また今の時代の声に耳を傾けたとき、KOAは、株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球との信頼関係の構築に努めることを企業のミッションといたしました。KOAの経営は株主様をはじめとして、皆様とのお縁に恵まれ、お力添えをいただいで成り立っています。KOAは皆様とお近づきになれたことに感謝し、お付き合いの中で学ばせていただきながら、これらすべての主体にとっての企業価値を高めるため、企業活動に取り組んでいます。

企業経営の価値観 「循環・有限・調和・豊かさ」

企業という存在が、過去にないほど大きな影響力を全世界的に、そして地球規模でもつに至った現在、的確な時代認識の上立った経営・企業活動が求められていると私たちは考えます。20世紀は人口爆発に代表されるような「拡大・無限・征服・利便性」といった人類本位のコンセプトの時代であり、そうしたことのために人類のみならず地球上のあらゆる存在が存続の危機を迎えているのではないのでしょうか。そんな時代の切なる声に対して、私たちは「有限」の考えに立ち、人類を生かしてくれている地球環境とそこに生を受けたすべての生きとし生けるものとの調和を図り、拡大から循環、利便性から調和の中での豊かさを求めるべきではないかと考えます。KOAは企業経営の価値観を「循環・有限・調和・豊かさ」に置き、「地球あっての人類、人あっての経営」という空間（場）を、企業活動の中にできる限り設ける努力をしています。さまざまな人々のお縁あってこそKOAの経営が成り立つことを忘れずに、またその人類を生かしてくれている地球との調和を念頭にこれからも企業経営を進めてまいります。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第88期（2015年4月1日から2016年3月31日まで）中間事業報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

KOAは、KPS（KOA Profit System）と呼ぶ、全員参加の経営改善活動を継続していますが、現在はその第3ステージとして、イノベーションとKOAの基盤技術を結び付け、市場、お客様に新たな価値を提案するビジネスモデルを創出することに注力しています。その推進のため、今年6月には社長である私をトップとする新たな部門をその司令塔として設置し、KOAの技術・製品開発ロードマップに記載された開発案件を確実に仕上げたいきながら、KOAに対する技術的要求の背景にある顧客の開発ニーズを理解してイノベーションに備えるように努めています。

その取り組みの一例として、電気装置内の機構部品である「バスバー」とKOAの「パワーシャント抵抗器」を組み合わせた製品「シャント・オン・バスバー」の開発についてご紹介させていただきます。

バスバーは、装置内で電源からの電力供給の幹線などとして使用される銅製の板で、ハイブリッド車（HV、PHV）、電気自動車（EV）などの車載分野、産業ロボット、太陽光発電などのパワーコンディショナーなどに多用されています。これらの分野はKOAが今注力している電流検出用抵抗器の分野と大きく重なる部分です。

では、電流検出用抵抗器の役割とは何でしょうか。例えば普及が著しいハイブリッド車や電気自動車は、厳密なバッテリーマネジメントが欠かせません。精密な電流センサで充電量、放電量双方の累積を測定してその差分で電池の残量を算出しますが、その残量表示の高精度化が航続可能距離の増加につながっていきます。バッテリーマネジメント以外でも、エアコンなどの省エネに欠かせないインバーター、太陽光や風力で発電した電気を商用の電力に変換するためのパワーコンディショナーなどの分野でも、電流検出のニーズは非常に大きくなっており、その電流センサの役割を果たすのが、電流検出用抵抗器すなわちパワーシャント抵抗器なのです。

従来、これらの分野で使用されるバスバーを流れる電流の検出は「ホール素子」と呼ばれるトランスを用いる形式が主流でしたが、抵抗に比べてエネルギーロスがないというメリットがある反面、大きなスペースを必要とし、小型軽量化を図る必要のあるこれらの機器にとってひとつのネックになっていました。また、ホール素子は



高温環境下では使用が困難であること、誤差などの弱点も指摘されていました。

こうした問題に対する解決策として生まれたのが「パワーシャント抵抗器+バスバー」というアイデアです。もともと必要とされるバスバーの一部を金属製のパワーシャント抵抗器に置き換えることで大幅な省スペースと軽量化を図ることができます。また、パワーシャント抵抗器はホール素子の弱点である高温環境下でも高精度であることから、精度が求められるバッテリーマネジメントの分野などにおいてホール素子の置き換え需要が大いに期待できます。

この製品の開発は、KOAの社員がある展示会で、偶然バスバーメーカーのブースを訪問したところから始まりました。現在は両社で製品のリリースに向けた最終の詰めを急いでいます。

電気・電子業界においても「オープンイノベーション」の重要性が語られていますが、我々に欠けた技術的な「ピース」をいかに早く探し出すかがポイントになると思います。KOAはこのような事例を日本のみならずアジア、欧米でも積み重ねて進行中のイノベーションを新たなビジネスチャンスとして、更なる発展を図っていきたいと考えています。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2015年12月

コーポ
KOA株式会社

代表取締役社長 **花形 忠男**

営業の概況

損益に関する状況

当第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）の世界経済は、米国では雇用情勢の改善を背景に個人消費を中心とした拡大基調が続き、欧州でも堅調な個人消費により緩やかな回復基調が続きました。アジアでは中国において減速基調が続いているものの底堅く推移しており、全体として景気は緩やかに回復してきました。また、我が国経済では円安による企業業績の改善や設備投資の増加がみられるものの、個人消費の回復は依然弱く、全体として景気は横ばいの状況が続きました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、電子化の進行により自動車関連市場が拡大しており、米国を中心に自動車向けが好調に推移しました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めた結果、前期好調であったアミューズメント向けや、エアコン等の家電向けが減少したものの、米国・アジアの自動車向けに売上を伸ばすことができました。また、為替の円安による効果もあり、当第2四半期連結累計期間の売上高は232億83百万円（前年同期比2億16百万円増、0.9%増）となりました。

利益面におきましては、研究開発費等の固定費の増加により営業利益は15億42百万円（前年同期比3億71百万円減、

19.4%減）、経常利益は18億33百万円（前年同期比3億46百万円減、15.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億63百万円（前年同期比2億29百万円減、15.4%減）となりました。

（注）「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、平成28年3月期より「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

資産に関する状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は711億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ、12億5百万円増加いたしました。主な要因としましては、固定資産等の増加によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5億26百万円増加いたしました。主な要因としましては、未払金等の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の80.4%から80.0%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー23億80百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー△14億32百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー△5億円となり、現金及び現金同等物の四半期末残高は176億12百万円となりました。

連結業績の推移（第2四半期累計）

売上高



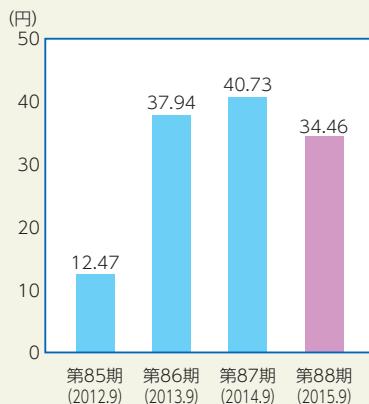
経常利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



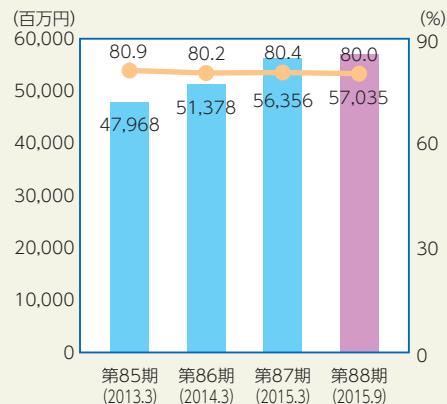
1株当たり四半期純利益



総資産

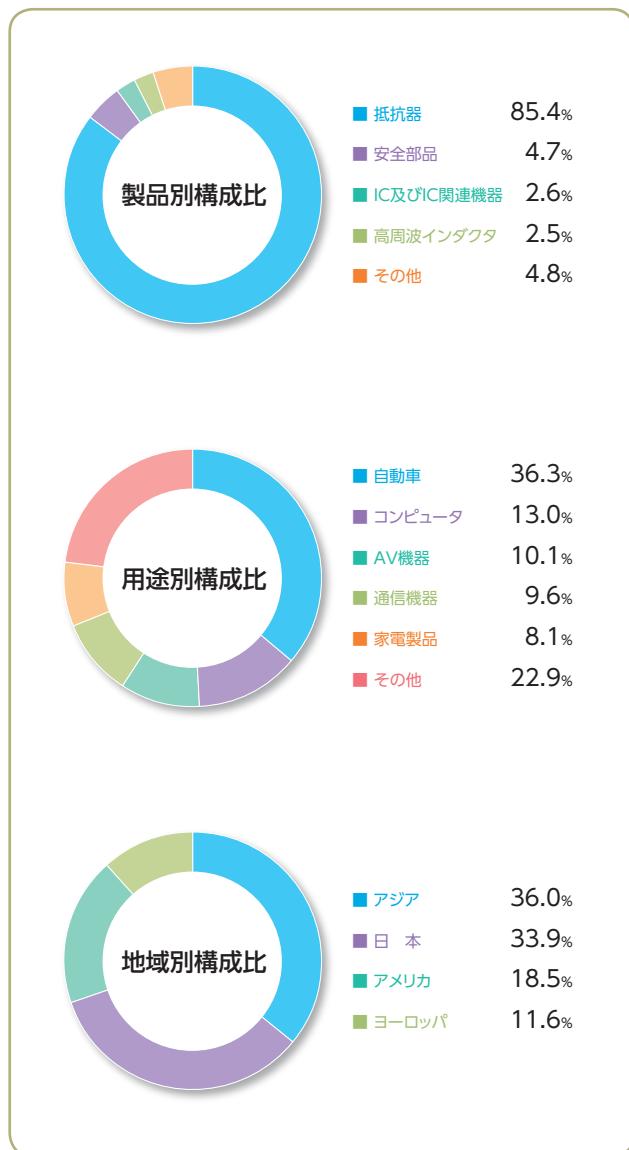


純資産／自己資本比率



連結決算の概要

売上高構成比



四半期連結損益計算書 (要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	自:2015年4月1日 至:2015年9月30日	自:2014年4月1日 至:2014年9月30日
売上高	23,283	23,067
売上原価	16,437	16,385
売上総利益	6,845	6,681
販売費及び一般管理費	5,303	4,767
営業利益	1,542	1,913
営業外収益	409	514
営業外費用	117	248
経常利益	1,833	2,180
特別利益	2	2
特別損失	20	27
税金等調整前四半期純利益	1,815	2,155
法人税等	546	659
四半期純利益	1,269	1,495
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,263	1,493

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要約) (単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	自:2015年4月1日 至:2015年9月30日	自:2014年4月1日 至:2014年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,380	2,757
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,432	△ 1,035
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 500	△ 413
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 59	228
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	388	1,536
現金及び現金同等物の期首残高	17,224	14,848
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,612	16,384

四半期連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間 2015年9月30日現在	前連結会計年度 2015年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	39,182	39,329
現金及び預金	18,944	18,619
受取手形及び売掛金	11,644	12,279
有価証券	1,058	1,057
たな卸資産	5,293	5,216
その他	2,241	2,156
固定資産	31,994	30,642
有形固定資産	23,211	22,519
無形固定資産	564	540
投資その他の資産	8,219	7,582
資産合計	71,177	69,972
(負債の部)		
流動負債	9,623	9,047
支払手形及び買掛金	4,173	4,181
短期借入金	165	161
その他	5,284	4,704
固定負債	4,519	4,567
退職給付に係る負債	1,664	1,739
その他	2,854	2,828
負債合計	14,142	13,615
(純資産の部)		
株主資本	54,407	53,656
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,012	9,012
利益剰余金	42,017	41,267
自己株式	△ 2,656	△ 2,656
その他の包括利益累計額	2,536	2,609
その他有価証券評価差額金	1,369	1,370
為替換算調整勘定	1,056	1,188
退職給付に係る調整累計額	110	51
非支配株主持分	91	89
純資産合計	57,035	56,356
負債純資産合計	71,177	69,972

News

ホームページを全面刷新しました

情報満載のKOAのホームページをぜひご覧ください。

www.koaglobal.com



- 製品情報
- 企業情報
- 株主・投資家情報
- 採用情報
- お問い合わせ

「株主・投資家情報」では詳しい財務情報がご覧いただけます。



- IRニュース
- KOAからのメッセージ
- 財務・業績情報
- IRライブラリー
- 株式について
- 個人投資家の皆様へ
- トピックス
- IRカレンダー
- FAQ
- IRお問い合わせ

KOA IR

検索





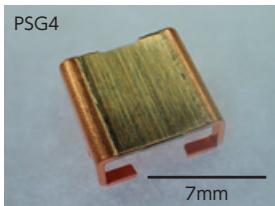
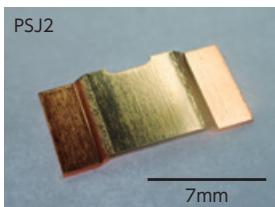
「CEATEC JAPAN 2015」に出展しました 2015.10.7(水)～10.10(土) 幕張メッセ(千葉県)

アジア最大級の最先端IT・エレクトロニクス総合展「CEATEC JAPAN 2015」が、10月7日（水）から10月10日（土）までの4日間、千葉県幕張メッセで開催されました。今回のテーマは、「NEXT-夢を力に、未来への挑戦」です。

IT・エレクトロニクスが新たな夢を生み出し、未来を描く原動力になっている今、それを実現する機器や技術にもイノベーションが求められています。KOAブースは、そうした製品の使い方をお客様に具体的にイメージしていただける展示を意識し、車載向けコーナーでは電流センサの「パワーシャント（金属板電流検出用抵抗器）」をメインに紹介しました。また、新たな市場を開拓する提案活動として、風センサ技術とLEDによる風の可視化を実現した「風の見える化」などを展示し、来場者に実際に体験していただきました。

展示内容のご紹介

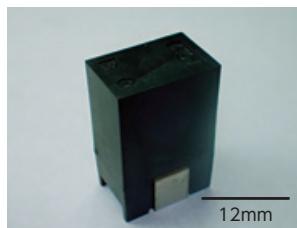
パワーシャント PSJ2/PSG4 (新製品)



普及が著しいハイブリッド車や電気自動車には、精密な電流検出による電流制御が必要ですが、これを支えるのが「パワーシャント（金属板電流検出用抵抗器）」です。

今回、製品化したPSJ2/PSG4はより小型で、定格電力も1クラス上の8W/10Wに高めお客様の小型軽量要求に対応しています。また、幅広い温度環境下で使用が可能のため、車載をはじめ産業用機器など多くの用途で使用が期待できます。

面実装バリスタ NVM14 (新製品)



商用電源回路の過電圧保護に使用される「バリスタ」を、回路基板にマウンター（実装機）で自動的に装着できる「面実装タイプ」として製品化しました。

従来200V商用電源用バリスタはリード線がついた「ディスクタイプ」で、基板に実装する際は手作業が必要でしたが、高速なマウンターによる電子部品の表面実装化が進む中で、「ディスクタイプ」と同等な性能を面実装品で実現しました。これによりお客様の実装工程改善に大きく貢献できます。

「風の見える化」、「風でゆらめくモビール」の展示



クステリアなど新たなビジネスへの展開につながっていきそうです。

新たに開発した風センサ432個とフルカラーのLEDを壁面に配置し、空気の流れの強弱を色彩や明暗で可視化させた「風の見える化」を展示しました。テレビ局、雑誌などの報道メディアからの取材を受け、動画配信サイトにも公開されました。また、当社の木工部門である「こうあ木工舎」とコラボレートし、風センサを行灯に組み込むことで、風で揺らぐろうそくを再現した「風でゆらめくモビール」を展示しました。

このような展示を通じて、これまでの車載を中心としたお客様とは異なる業種の方からもお問い合わせをいただき、インテリア・エ



風センサを組み込んだモビール

「おてんとうさま」活動

環境 マネジメント システム

KOAグループでは、KOAを支えてくださっている人たち（株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球）との信頼関係の構築を企業の使命と考え、地球との調和を図る「おてんとうさま」活動を展開しています。

「おてんとうさま」は、「お天道様に堂々と胸を張って報告できる活動をしよう」という思いを込めて、ISO14001環境マネジメントシステムにつけた名称です。

各事業所の社会環境活動の取り組み

七久里の杜（生産拠点）：七久里の杜に飛来する蝶たち

「里山の暮らしと文化に溶け込んで・・・」をコンセプトにつくられた七久里の杜では、2012年の竣工時に様々な植物が植えられ、その後の継続的な手入れにより、シラカシの列植は緑のカーテンのように、ハルニレの宿（食堂研修棟）周辺は宿場の雰囲気を感じ出し始めました。また、工房 鋸屋根（生産棟）を囲むように配置された植栽の島々や、鍍金工房（めっき棟）へと続く緑の回廊では、クローバーの草原にアジサイやシモツク・ツツジなどの低木が顔を出し、その上層にはエノキやコナラ・

ヤマサクラ・イヌシデ・シャラ・コブシなどの高木が枝を広げるようになってきました。

そして、竣工の年には3種類しか観察されなかった蝶は、ウラギンヒョウモンをはじめ、ベニシジミやイチモンジチョウ・ウスバシロチョウなど28種類も飛来するようになりました。これからも、もっとたくさんの昆虫や鳥たちがやってくることを願いながら、地域の里山と一体化した杜になっていくよう木々を育てていきます。



木々やビオトープが生物を育み始めた、工房 鋸屋根（生産棟）周辺



ウラギンヒョウモン



イチモンジチョウ

会社概要・株式の状況 (2015年9月30日現在)

会社概要

社名	コーア KOA株式会社 (KOA CORPORATION)
所在地	本社 〒399-4697 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016番地 KOAパインパーク内アースウィング TEL：0265-70-7171（代表） （登記上の本店）
創立	長野県伊那市荒井3672番地 1940年3月10日（昭和15年）
資本金	6,033百万円
事業内容	各種電子部品の開発・製造・販売

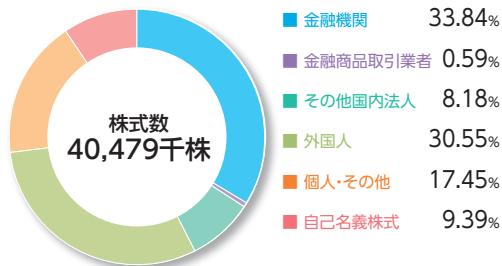
取締役及び監査役

代表取締役会長	<small>むかいやま</small> 向山 孝一
代表取締役社長	花形 忠男
常務取締役	深野 香代子
取締役	林 琢夫
取締役	百瀬 克彦
取締役	野々村 昭
取締役	山岡 悦二
取締役	湯沢 優
※取締役	マイケル・ジョン・コーバー
常勤監査役	遠藤 和夫
監査役	澤 良一
※監査役	<small>かみじつこく</small> 上拾石 哲郎
※監査役	<small>しげむね</small> 重宗 信行

（注）※印の取締役及び監査役は社外役員であります。

株式の分布状況

【所有者別持株比率】



株式の状況

発行可能株式総数	150,000,000 株
発行済株式の総数	40,479,724 株
株主総数	6,327 名

上場証券取引所

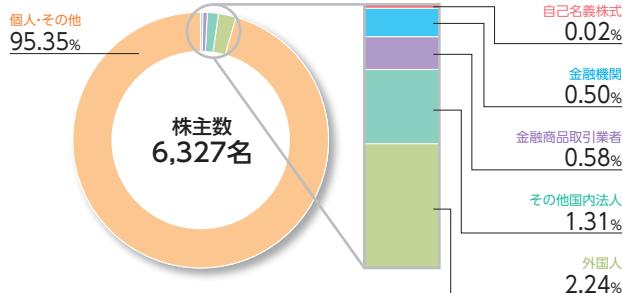
東京証券取引所 市場第一部
名古屋証券取引所 市場第一部

大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
CREDIT SUISSE AG	3,461,200	9.44
日本生命保険相互会社	2,226,650	6.07
株式会社八十二銀行	1,832,400	4.99
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1,452,100	3.96
CREDIT SUISSE AG SINGAPORE TRUST A/C FOR PHYCOMP HOLDING B.V.	1,279,700	3.49
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	1,264,000	3.44
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,110,900	3.03
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,000,000	2.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	899,300	2.45
BANK JULIUS BAER AND CO. LTD. SINGAPORE CLIENTS	871,900	2.37

（注）1. 当社は、自己株式3,801,916株を保有しておりますが、上記には記載しておりません。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

【所有者別株主比率】



本社・技術拠点

本 社 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内アースウイング
〒399-4697 ☎ 0265 (70) 7171
FAX 0265 (70) 7711

経営管理イニシアティブ

経営戦略センター ☎ 0265 (70) 7173
FAX 0265 (70) 7992
総務センター ☎ 0265 (70) 7171
FAX 0265 (70) 7711
人事教育センター ☎ 0265 (70) 7177
FAX 0265 (70) 7711
知的財産センター ☎ 0265 (70) 7179
FAX 0265 (70) 7712
情報システムセンター ☎ 0265 (70) 7275
FAX 0265 (70) 7276
CSR推進センター ☎ 0265 (70) 7065
FAX 0265 (70) 7994

技術イニシアティブ

☎ 0265 (70) 7175
FAX 0265 (70) 7712

伊那事業所 長野県伊那市荒井3672
〒396-8585

品質保証イニシアティブ ☎ 0265 (73) 9156
FAX 0265 (78) 2128

ハローウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内 〒399-4697

ものづくりイニシアティブ
生産戦略センター ☎ 0265 (79) 1481
FAX 0265 (79) 1409

営業拠点

目 黒 東京都目黒区中根2-15-12
〒152-0031 ☎ 03 (5731) 3820
FAX 03 (5731) 3826

日本営業ビジネスフィールド
営業支援センター ☎ 03 (5731) 3820
FAX 03 (5731) 3826

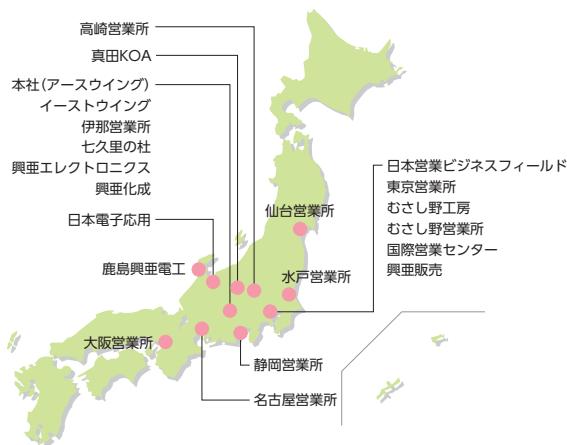
物流センター 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17
SouthWing
〒399-4511 ☎ 0265 (76) 9110
FAX 0265 (76) 9138

むさし野工房 東京都府中市緑町2-17-2
〒183-0006 ☎ 042 (336) 5300
FAX 042 (336) 5353

販売イニシアティブ ☎ 042 (336) 5300
FAX 042 (336) 5353
国際営業センター ☎ 042 (336) 5755
FAX 042 (336) 5353

(各営業所)

仙台営業所 仙台市宮城野区榴岡5-12-55NAVISビル5F
〒983-0852 ☎ 022 (292) 3303
FAX 022 (292) 6606
水戸営業所 茨城県ひたちなか市足崎字西原1445-31
〒312-0003 ☎ 029 (273) 4651
FAX 029 (274) 8824



高崎営業所 群馬県高崎市和田町2-3東邦ビル4F 401号室
〒370-0847 ☎ 027 (320) 8760
FAX 027 (320) 8766

むさし野営業所 東京都府中市緑町2-17-2
〒183-0006 ☎ 042 (336) 5757
FAX 042 (336) 5353

東京営業所 東京都目黒区中根2-15-12
〒152-0031 ☎ 03 (5731) 3821
FAX 03 (5731) 3827

伊那営業所 長野県伊那市荒井3672
〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622
FAX 0265 (78) 5266

静岡営業所 静岡県駿河区馬淵3-2-25 TKビル5F
〒422-8063 ☎ 054 (282) 5166
FAX 054 (282) 5466

名古屋営業所 名古屋市中東区社台3-230グランドビル4F
〒465-0092 ☎ 052 (774) 2821
FAX 052 (774) 2891

大阪営業所 大阪市淀川区西中島7-1-5辰野新大阪ビル6F
〒532-0011 ☎ 06 (6885) 0822
FAX 06 (6885) 6388

生産拠点

イーストウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 9080
FAX 0265 (79) 9079

箕輪工場 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪8633
〒399-4601 ☎ 0265 (70) 5390
FAX 0265 (79) 8980

西山工場 長野県伊那市西箕輪2445
〒399-4501 ☎ 0265 (73) 7166
FAX 0265 (73) 6112

MINOWAウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 8471
FAX 0265 (79) 7079

中央工場 長野県上伊那郡南箕輪村5061
〒399-4511 ☎ 0265 (77) 3513
FAX 0265 (72) 4397

七久里の社 長野県下伊那郡阿智村春日1088-1
〒395-0301 ☎ 0265 (45) 1711
FAX 0265 (45) 1717

匠の里 長野県飯田市桐林2441-1
〒399-2565 ☎ 0265 (26) 7708
FAX 0265 (26) 7732

国内グループ会社

興亜エレクトロニクス株式会社

長野県下伊那郡阿南町西条733 〒399-1504
☎ 0260 (22) 2261 FAX 0260 (22) 3356

興亜販売株式会社

東京都千代田区神田須田町1-7-1高橋ビル3F 〒101-0041
☎ 03 (3255) 5521 FAX 03 (3251) 7648

真田KOA株式会社

長野県上田市真田町長5688-6 〒386-2201
☎ 0268 (72) 3770 FAX 0268 (72) 8232

鹿島興亜電工株式会社

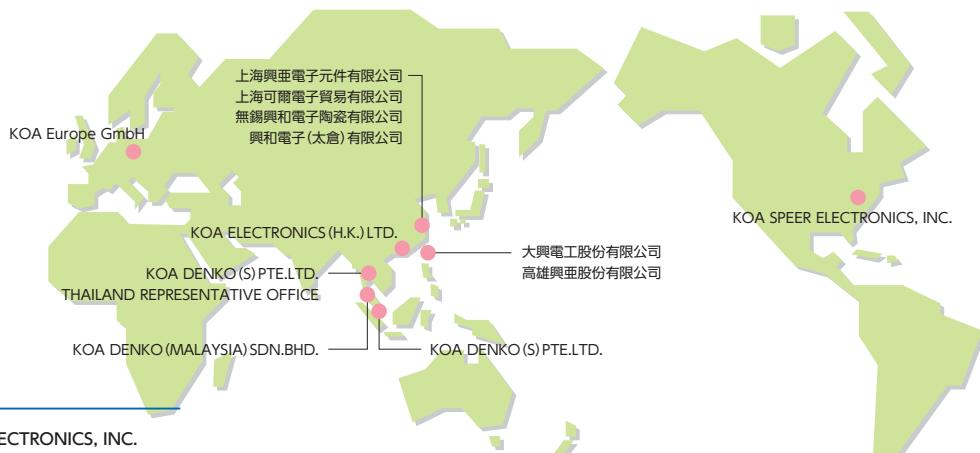
石川県鹿島郡中能登町武部は部11 〒929-1802
☎ 0767 (76) 1111 FAX 0767 (76) 0500

日本電子応用株式会社

富山県砺波市矢木137 〒939-1317
☎ 0763 (33) 5700 FAX 0763 (33) 5755

興亜化成株式会社

長野県伊那市御園180-2 〒396-0022
☎ 0265 (72) 7264 FAX 0265 (76) 0006



海外の拠点

アメリカ/KOA SPEER ELECTRONICS, INC.

199 BOLIVAR DRIVE BRADFORD PA
16701 USA
☎ (1) 814-362-5536
FAX (1) 814-362-8883

ドイツ/KOA Europe GmbH

KADDENBUSCH 6
D-25578 DÄGELING ITZEHOE GERMANY
☎ (49) 4821-89890
FAX (49) 4821-898989

マレーシア/KOA DENKO(MALAYSIA)SDN.BHD.

LOTS 7,8&9 BATU BERENDAM, FTZ
75350 MALACCA, MALAYSIA
☎ (60) 6-2328031
FAX (60) 6-2328030

シンガポール/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

72 BENDEMEER ROAD #06-28
LUZERNE SINGAPORE 339941
☎ (65) 63395151
FAX (65) 63398556

タイ/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

THAILAND REPRESENTATIVE OFFICE
38 Q.HOUSE CONVENT BLDG.7TH FLOOR
UNIT 7CD,
CONVENT RD.,SILOM, BANGRAK, BANGKOK
10500 THAILAND
☎ (66) 2632-0382
FAX (66) 2632-0903

中国/上海興亞電子元件有限公司

中国上海市漕河泾新興技術開發区桂平路581号
☎ (86) 21-64850723
FAX (86) 21-64852960

中国/上海可爾電子貿易有限公司

中国上海市漕河泾新興技術開發区桂平路581号
☎ (86) 21-64320101
FAX (86) 21-64320083

中国/無錫興和電子陶瓷有限公司

中国江蘇省宜興市和橋鎮西鋤村向山路1号
☎ (86) 510-87871645
FAX (86) 510-87871626

中国/興和電子(太倉)有限公司

中国江蘇省太倉市太倉經濟開發区洛陽東路77号
☎ (86) 512-53561111
FAX (86) 512-53561600

香港/KOA ELECTRONICS(H.K.)LTD.

UNIT 2315, METROPOLIS TOWER, 10
METROPOLIS DRIVE
HUNGHOM, KOWLOON, HONG KONG
☎ (852) 2492-6918
FAX (852) 2492-7398

台湾/大興電工股份有限公司

中華民國台北市南京東路1段34号平安大樓11樓
☎ (886) 2-25214166
FAX (886) 2-25641859

台湾/高雄興亞股份有限公司

中華民國高雄市楠梓加工出口区開發路17之2号
☎ (886) 7-363-4157
FAX (886) 7-363-4543

インフォメーション

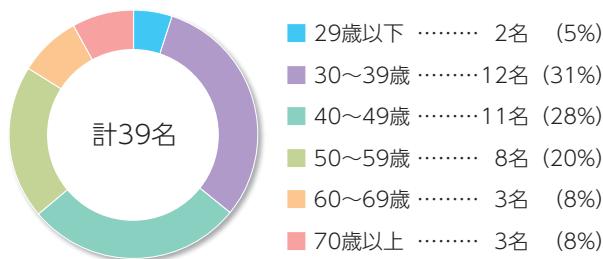
株主様アンケートの結果をご報告します

ありがとうございました

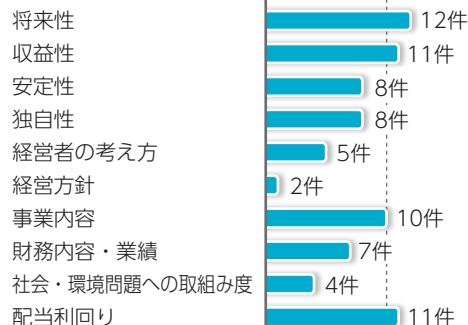
第87期事業報告書において実施させていただきました、株主様アンケートにつきましては、お忙しい中ご協力いただき、心より御礼申し上げます。簡単ではございますが、主な質問項目についてご報告させていただきます。

● アンケートにご回答をいただいた株主の皆様 …… 39名 男性95%・女性5%

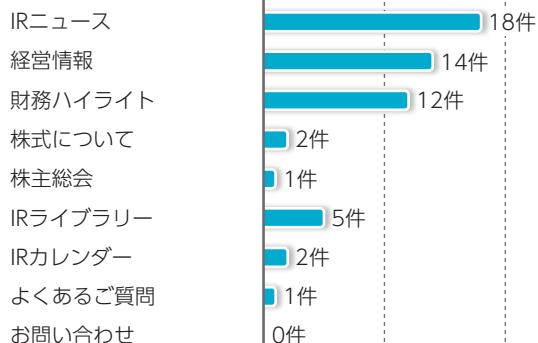
● あなたの年齢をお知らせください。



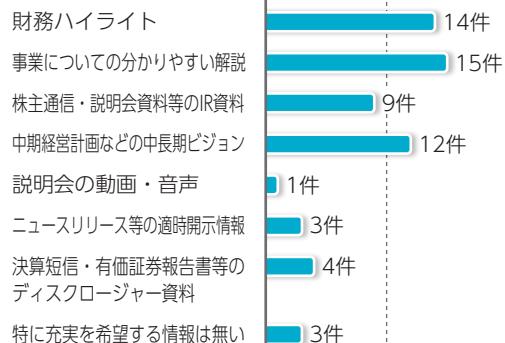
● あなたが当社の株式を購入された理由は何ですか。(複数回答)



● 主にどの情報を利用していますか。(複数回答)



● 充実を希望する情報は何か。(複数回答)



株式の手続きに関するご案内

●特別口座で株式をご所有の株主の皆様へ

株券電子化により、すべての上場会社の株式は、証券会社などの口座管理機関の口座にて電子的に管理されております。株券電子化移行時点で、ご所有の株式を証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株主様につきましては、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に「特別口座」を開設させていただいております。しかしながら、特別口座の株式につきましては、特別口座のままでは売買ができませんので、特別口座から証券会社口座への振替等をお願いいたします。

▶特別口座に記録されているかどうかのご確認方法について

下記、三菱UFJ信託銀行証券代行部までお問い合わせください。

▶特別口座から証券会社口座への振替方法について

特別口座に記録されている株式を市場にて売却される際には、証券口座への振替のお手続きが必要となります。あらかじめ証券会社に株主様の口座を開設いただき、振替申請を行っていただきますようお願いいたします。

※すでに株主様が証券会社に口座をお持ちの場合は「② → ③」の手順のみとなります。



▶証券会社口座への振替以外に、売買を行う方法について（単元未満株式に限る）

当社は単元（100株）未満株式の買取・買増制度を採用しております。特別口座に記録された単元未満株式について当社へ買取または買増請求を行うことができますので、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。なお、買増請求を行っていただき単元（100株）株式にされても、特別口座では株式の売買ができませんので、証券会社口座を開設され、証券会社に振替えたうえで、単元株式になるようご請求※いただくことをおすすめいたします。

※証券会社口座に振替後のお手続きにつきましては、口座を開設された証券会社にご依頼ください。

買取制度

ご所有の単元未満株式を当社が市場価格で買取らせていただく制度です。

買増制度

ご所有の単元未満株式と併せて1単元株式（100株）となるように、株主様に当社から不足分の株式を市場価格でご購入いただく制度です。

《具体例》

株主様が現在70株をご所有の場合、当社を通じて30株をご購入いただき、合計100株とすることができます。



●お問い合わせ先

特別口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

（連絡先）

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-232-711（通話料無料）

（窓口によるお取り次ぎについて）

三菱UFJ信託銀行 本店及び全国各支店においても受付けております。

年間IRカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表	● 期末決算			● 第1四半期決算			● 第2四半期決算			● 第3四半期決算		
株主総会	● 招集通知発送			● 定時株主総会								
配当金支払	● 期末配当						● 中間配当					
事業報告書	● 事業報告書発送						● 中間事業報告書発送					

IRのお問い合わせ先はこちらです

電話：0265-70-7171

FAX：0265-70-7711

KOA株式会社

経営管理イニシアティブ総務センター

ホームページ内「お問い合わせ」

<https://www.koaglobal.com/contact/othersForm>

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)	
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.koaglobal.com ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、上記までお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。



表紙の絵について

「綿虫」

絵：今村由男

長野県生まれ。

日本版画協会会員



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



www.koaglobal.com